



「とある少女と三角関係」

イラスト: ぽん

初版: コミックマーケット77

前作の欲張り過ぎてまとめきれなかったという反省を生かして、「上条を巡って美琴とオリキャラが一騎打ちをする」というコンセプトに絞りました。ただ、単純に女性キャラを出すのでは面白くないよな……と思っていたら、「男の娘でよくね?」という天啓が降りてきました。そんな訳で本作のオリキャラ「玄田茜」は男の娘+メイドというとっても濃いキャラになりました。しかも美琴と一騎打ちできるようにするため、能力は『蓄電体質』という電気を貯め込み、利用できるものです。メイドの嗜みとして、モップを用いた棒術を使えるという武闘派な面もあります。

何とも作者に便利なキャラになりましたが、そのおかげで話としては美琴の恋心を自分なりに描く事ができたかなと思います。反省を生かしてよかったです……。あと、この作品から、カバールの構成も電撃文庫に似せるという方針で試行錯誤を開始しています。

ちなみに本作には「とある超電磁砲のアルバイト」という短編を収録しましたが、その中のオリキャラ、北南は友人のとあるニーソスキーがモデルです。できればそのキャラも挿絵欲しかったですね! なんて。